

< L(1)の13分割 >

次のL(1)の13分割における13個の分割級数(13分身)を求めましたので、報告します。

$$L(1) = 1 - 1/3 + 1/5 - 1/7 + 1/9 - 1/11 + 1/13 - 1/15 + 1/17 - 1/19 + 1/21 - 1/23 + \dots = \pi/4$$

では、結果を示します。

=====

■L(1)13分割

$$A1 = 1 - 1/51 + 1/53 - 1/103 + 1/105 - 1/155 + \dots = (\pi/52)\tan(25\pi/52)$$

$$A2 = 1/3 - 1/49 + 1/55 - 1/101 + 1/107 - 1/153 + \dots = (\pi/52)\tan(23\pi/52)$$

$$A3 = 1/5 - 1/47 + 1/57 - 1/99 + 1/109 - 1/151 + \dots = (\pi/52)\tan(21\pi/52)$$

$$A4 = 1/7 - 1/45 + 1/59 - 1/97 + 1/111 - 1/149 + \dots = (\pi/52)\tan(19\pi/52)$$

$$A5 = 1/9 - 1/43 + 1/61 - 1/95 + 1/113 - 1/147 + \dots = (\pi/52)\tan(17\pi/52)$$

$$A6 = 1/11 - 1/41 + 1/63 - 1/93 + 1/115 - 1/145 + \dots = (\pi/52)\tan(15\pi/52)$$

$$A7 = 1/13 - 1/39 + 1/65 - 1/91 + 1/117 - 1/143 + \dots = (\pi/52)\tan(13\pi/52)$$

$$A8 = 1/15 - 1/37 + 1/67 - 1/89 + 1/119 - 1/141 + \dots = (\pi/52)\tan(11\pi/52)$$

$$A9 = 1/17 - 1/35 + 1/69 - 1/87 + 1/121 - 1/139 + \dots = (\pi/52)\tan(9\pi/52)$$

$$A10 = 1/19 - 1/33 + 1/71 - 1/85 + 1/123 - 1/137 + \dots = (\pi/52)\tan(7\pi/52)$$

$$A11 = 1/21 - 1/31 + 1/73 - 1/83 + 1/125 - 1/135 + \dots = (\pi/52)\tan(5\pi/52)$$

$$A12 = 1/23 - 1/29 + 1/75 - 1/81 + 1/127 - 1/133 + \dots = (\pi/52)\tan(3\pi/52)$$

$$A13 = 1/25 - 1/27 + 1/77 - 1/79 + 1/129 - 1/131 + \dots = (\pi/52)\tan(\pi/52)$$

$$A1 - A2 + A3 - A4 + A5 - A6 + A7 - A8 + A9 - A10 + A11 - A12 + A13 = L(1) = \pi/4 \text{ となります。}$$

A1, -A2, A3, -A4, A5, -A6, A7, -A8, A9, -A10, A11, -A12, A13がL(1)の13分身です。

念のため、Excelマクロで数値検証を行いましたが、全て左辺の級数は右辺値に収束しました。また右辺値に対して“A1 -A2 +A3 -A4 +A5 -A6 +A7 -A8 +A9 -A10 +A11 -A12 +A13”を計算すると、π/4に一致しました。

=====

上の分割級数の導出過程を簡単に述べます。

次の①の三角関数タンジェントの部分分数展開式を用います。

$$1/(1^2-x^2) + 1/(3^2-x^2) + 1/(5^2-x^2) + \dots = (\pi/(4x))\tan(\pi x/2) \text{ ----①}$$

この①の x に特定の値を代入することで、 $L(1)$ の分割級数が次々に求まっていきます。以下の通り。

- x に $25/26$ を代入すると、 A_1 が得られる。
- x に $23/26$ を代入すると、 A_2 が得られる。
- x に $21/26$ を代入すると、 A_3 が得られる。
- x に $19/26$ を代入すると、 A_4 が得られる。
- x に $17/26$ を代入すると、 A_5 が得られる。
- x に $15/26$ を代入すると、 A_6 が得られる。
- x に $13/26$ を代入すると、 A_7 が得られる。
- x に $11/26$ を代入すると、 A_8 が得られる。
- x に $9/26$ を代入すると、 A_9 が得られる。
- x に $7/26$ を代入すると、 A_{10} が得られる。
- x に $5/26$ を代入すると、 A_{11} が得られる。
- x に $3/26$ を代入すると、 A_{12} が得られる。
- x に $1/26$ を代入すると、 A_{13} が得られる。

=====

このように $L(1)$ の 1/3 分身が求まりました。その美しい秩序を味わってください。

A_7 は $L(1)$ そのもの となっていることにも注意してください。

$$A_7 = 1/13 \cdot 1/39 + 1/65 \cdot 1/91 + 1/117 \cdot 1/143 + \dots = (\pi/52)\tan(13\pi/52)$$

これは冒頭の $L(1)$ そのものです。面白いことです。

以上。

2019.6.14 杉岡幹生